

えんちょう先生の わくわくだより

NO.10 H29.7.

年少さんがテラスに座って、桜組の前に生っているトマトを見ながら唄ってました。今はまだ青い服のトマトも、もうすぐ赤い服を着て美味しくなるよ。



歌 とま と♪
一. とまとって
かわいいなまえだね
うえからよんでも
とまと
したからよんでも
とまと

♪二. とまとって
なかなかおしゃれだね
ちいさいときには
あおいふく
おおきくなったら
あかいふく



先生と一緒に七夕飾りを笹に付けるうさぎ組さん

毎日、プールから、賑やかな子ども達の歓声が聞こえています。去7日には、保護者会長さんが、持ってきて下さった笹の葉にみんなのお願い事を書いた短冊や飾りが付き七夕会もみんなで楽しみました。お星様が、みんなのお願いを空の上からじっくり見てくれた事でしょう。夏空、天の川の琴座の中にあるべがは織姫星、わし座のアルタイは彦星です。その間に大きく羽ばたく白鳥座。1等星のデネブは白鳥の尾にあたります。その3つを結ぶ夏の大三角形はいずれも1等星。7月7日の夜には、織姫と彦星が1年に一度だけ出会えるというロマンチックな伝説物語があります。夏の夜空に親子で思いを馳せるのもいいですね。さて、年長さんは、わくわくちびっこ祭りに向け、楽しみに準備に取り組んでいます。年長組になると出来るんだと、小さい内から心待ちして来たみんな。きっと思い出に残る一日になるでしょう。役員さん、お手伝いのお母さん方お願いします。夜には小さい組の子も花火に来てね。

楽しかった七夕会



暗闇に光る天の川を渡る皆です



二本をぴったりくっつけられる平均台です

最初に喜んで遊びだしたのが、2歳児のうさぎ組さん。二つの台がぴったりくっつくと、太い木の橋となるので、渡っては、ジャンプ！を繰り返します。最初は恐る恐る一步を踏み出していた子も、序々に足取りよく進めるようになります。進む子の前に途中から登りだす子に「順番だよ。こっちから登るんだよ」と先生に手を引かれスタート位置へ・・・そんな事も繰り返す内に、自分で並べるようになって2歳の子ども達の発達には目を見張るものがありますね。けんかもよくするけど、友達の中で、いっぱいまねをしながら大きくなっているうさぎ組の子ども達です。でも、先生たちは、こうした遊びをさせる時、怪我の無いようにと、気持が一層引き締まる

岩村の一二三会の方が平均台を寄付して下さいました。

平衡感覚を育てる昔からの遊び、平均台渡り。業者の方の話では、「今、危険の無いようにと、低いウレタンを繋ぎ合わせたような物が主流です」と言われましたが、私達は従来の平均台がほしいと常々思っていました。昨年秋には、すずめっこ幼稚園で、お借りし、子ども達はとても喜んで遊んだし、運動会にも使わせて頂きました。と言う訳で、今回寄付をして頂き、一二三会の方には大感謝です。



渡り終わると、びよ〜んと元気にジャンプです。



自然の中で、学ぶ！

畑の作物を育てながら、学ぶ事の多い子ども達。少々重いペットボトルでの水やりや草取りも頑張ります。

(7/6日) ジャガイモいっぱい！

えんちょう先生～
じゃがいも取れた！



らっかせいの
花は黄色だった！



年中さん、らっかせい畑の草取りです。

下の畑から元気に帰って来た年長さん。暑い中、みんなも先生達もご苦労様！沢山のジャガイモの収穫に大喜びの年長さんでした。これで、わくわく祭りのカレーが出来るね！みんながお家から持って来てくれた色々な種類のジャガイモを半分に分けて植えてから、土の中で芽を出し紫の花を咲かせ、こんなにっばなジャガイモになりました。色々な学びの中での収穫です。

